

平成29年度八百津高校野球部

<部員>

部員数	1年	2年	3年
男子	15	5	6
女子	1	1	1



① 部長からの一言

夏の大会では9回表に逆転され、勝つことの厳しさを教えていただきました。新チームで2勝2敗(あと一勝で県大会)。確実に一步ずつ成長しています。きめ細かい高いレベルの野球の知識を教えてください、野球が楽しくなりました。さらに昨年9月からは外部コーチを依頼し、指導体制が充実しました。県大会へ出場もあと一步のところまでできました。夏の大会では、八百津中学校吹奏楽部が野球応援に来ていただき、連携中学校とのコラボが実現しました。グラウンドの照明も増設し、練習環境も整ってきました。みなさん一緒に八百津高校で野球の楽しさを味わい、自分磨きをしてみませんか。

② 活動場所

グラウンド(雨天時:校舎・体育館・トレーニングセンター)

③ 部訓・目的・目標

- ・部訓:『球道即人道』～野球の道は、すなわち、人の道に通じる～
- ・目的:野球を通じて、人間力の向上を目指し、社会貢献できる人材の育成を目指す
- ・目標:(秋)県大会出場、(春)県大会1勝 (夏)夏の大会1勝
- ・モットー:野球を楽しもう!

④ 活動内容

平日 16:00～19:00

土日 9:00～17:00 (練習の場合)

8:00～17:00 (練習試合の場合:3月～11月)

⑤ 活動成績

平成28年度結果

平成28年度 春季岐阜県高等学校野球大会中濃・飛騨地区予選

八百津 6 - 5 郡上

八百津 0 - 10 美濃加茂

八百津 2 - 4 加茂農林

八百津 1 - 11 飛騨高山

第98回全国高校野球選手権岐阜大会

八百津 2 - 8 岐阜各務野

平成28年度 秋季岐阜県高等学校野球大会中濃・飛騨地区予選

八百津 1 - 8 可児

八百津 5 - 4 斐太

八百津 6 - 1 郡上北

八百津 4 - 6 郡上

第51回県下選抜大会地区予選

八百津 0 - 1 高山工業

平成29年度結果

平成29年度 春季岐阜県高等学校野球大会中濃・飛騨地区予選

八百津 2 - 3 高山工業

八百津 0 - 4 東濃実業

八百津 1 - 2 飛騨高山

八百津 3 - 2 可児

第99回全国高校野球選手権岐阜大会

八百津 2 - 3 飛騨高山

平成29年度 秋季岐阜県高等学校野球大会中濃・飛騨地区予選

八百津 3 - 9 武義

八百津 5 - 7 斐太

八百津 5 - 2 可児

八百津 4 - 1 郡上

第52回県下選抜大会地区予選

八百津 5 - 2 可児工業 **【県大会出場決定】**

第52回県下選抜大会県大会

八百津 4 - 1 岐阜北

八百津 0 - 7 池田 **【準決勝敗退】**

⑥部費

部費は徴収していません。父母の会費として月6,000円

⑦野球部卒業生の主な進路

【就職】

<昨年度卒業生>

市原産業

<過去の卒業生>

トヨタ自動車、大王製紙、KYB、東海化成工業アサヒフオージ、パジェロ製造、エリエールパッケージング印刷、ツルタ製作所、青山製作所など地元企業を中心に野球部員の人材を求められ、なおかつ就職後も各企業で活躍している。

【進学】(実績)

<昨年度卒業生>

名古屋学院大学、大原簿記専門学校

<過去の卒業生>

中部大学・名城大学・中京大学など四大、専門学校へも野球をしながら、多数進学している。

<練習風景および環境>

○広大なグラウンド（サッカー部共用）



○トレーニング施設およびマイクロバス保有



○夏の大会壮行会の様子



<第99回全国高校野球選手権岐阜大会の様子>



国際交流事業

日台国際親善野球試合選出



2年生：丹羽 陵（中部中出身）

岐阜県高野連加盟校2年生から選出された20名で平成29年12月23日～28日まで台湾へ遠征します。その代表選手として本校2年生 丹羽陵が選出されました。

大きな舞台で自分自身を成長させてくれると期待しています。また、そこで学んだことを本校野球部に還元し、より一層本校野球部がレベルアップすると期待しています。

<監督の紹介（平成27年4月～）3年目>

金子浩隆

1. 経歴

岐阜県立東濃実業高等学校卒業

（投手・一塁手・外野手 5番・主将）

朝日大学経営学部経営学科卒業

（投手・一塁手・外野手・DH 3番・副主将）

濃飛西濃運輸株式会社（投手）

岐阜県立土岐紅陵高等学校（監督）

岐阜県立東濃実業高等学校（副部長・監督）

関市立関商工高等学校（副部長・部長）

2. 戦績

【選手】

第72回全国高校野球選手権岐阜県大会

ベスト4

秋季県高校野球岐阜県大会

ベスト4

明治神宮大会東海大会

準優勝

第26回県下選抜高校野球大会

優勝

東海地区大学野球春季リーグ

優勝（2回）

東海地区大学野球秋季リーグ

優勝

中部地区大学野球大会

優勝

第42回全日本大学野球選手権

出場

第44回全日本大学野球選手権

出場

第27回明治神宮大会

出場

国民体育大会軟式野球岐阜県大会 優勝（3回）

【指導者】

春季岐阜県高校野球大会ベスト8（2回）

秋季岐阜県高校野球大会3位

秋季岐阜県高校野球大会4位

秋季東海地区高校野球大会ベスト8

3. モットー

人事を尽くして天命を待つ

一言

ノーベル医学生理学医学賞を受賞した動物行動学者のコンラート・ローレンツ氏が『幼いころに肉体的苦痛を味わったことのない子供は、成長して必ず不幸な人間になる』と言っています。辛く苦しい仕事をしたとか、ひもじさに耐えたとか、暑さや寒さを我慢したとかいう、耐性に関わる経験が大切です。部活動を通じて、それらを経験し、正義感や倫理観、道徳心を身に付け、社会性を育み、自分を律することのできる人間を目指しましょう。

高校での苦しい練習が君たちの将来に役に立ちます。決して野球だけが人生ではありません。それぞれ別の分野で生きていくことになるでしょう。そのときに役立つ何かを、一緒に過ごす時間を通じて人間力を磨きましょう。

人間野球

<野球部スタッフ>

部長	田中洋	外交担当 中京高校野球部部長経験あり
副部長	松井純平	県立岐阜商業高校 愛知大学 出身 若くて、優しく、 頼りになる兄貴的存在
副顧問	野村聡子	財務担当 マネージャー担当
外部コーチ	尾関勝人	選手に寄り添う指導が定評